

Web版「木になるフェスティバル」開催中

企業支援部 普及連携グループ 福見 弘人

林産試験場では、例年、旭川市とその周辺地域の児童・生徒などに、木材や科学技術、研究への興味・理解を深めていただくため、施設を公開し、木を使った様々な科学体験や工作、場内見学などを行う「木になるフェスティバル」を開催しており、これまで多くの方々にご参加いただきました。

本年は、林産試だより7月号の林産試ニュースでお知らせさせていただいたとおり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一昨年、昨年に続き、林産試験場のウェブサイトではWeb版「木になるフェスティバル」として開催することとし、(一社)北海道林産技術普及協会(以下「普及協会」と北海道立北の森づくり専門学院(以下「北森カレッジ」)の協力を得て、7月19日(火)から公開しています。

Web版「木になるフェスティバル」では、主に小学生を対象としながらも大人も楽しめる好評の「木になるクイズ」(図)のほか、今年、360度カメラで撮った施設内の様子を紹介する「りんさんしバーチャルツアー」や、木工作の作り方を動画で紹介する「動画で解説!木工クラフト」を新たに加えるなど、コンテンツの充実を図りました。

「木になるフェスティバル」で検索するとフェスティバルのページにアクセスできます。8月末まで公開していますので是非ご覧ください。主なコンテンツの概要を紹介します。

■木になるクイズ

木材に関する知識を得られ、科学的な関心や興味を引き出せるような3択のクイズで、問題は各研究グループや普及協会、北森カレッジから、全部で10問出題しています。全問正解者の中から、抽選で300名様に素敵なプレゼントをお送りします。クイズは何度でもやり直しができますので、全問正解できるまでトライしてみてください。

■りんさんしバーチャルツアー

研究などで使用している試験棟や実験室を、360度カメラで撮った画像で公開しています。大型の試験機や研究環境が臨場感あふれる形で見るができますので、ご覧ください。

■動画で解説!木工クラフト

「お片付けボックス」の作り方をYouTubeでご覧いただけます。完成までに特別なスキルは不要ですし、材料もホームセンターなどで入手できる市販のものを使っており、どなたでも作ることができるように工夫しています。夏休みの工作にもお薦めですので、チャレンジしてみてください。

先日、旭川市内のイベントに出展した際、「毎年、木になるフェスティバルを楽しみにしています。今年は開催するんですか」と聞いてくれた保護者や「小学生の頃のフェスティバルへの参加がきっかけで木に興味を持ち、今は大学で木造建築を専攻しているんです」とうれしいお話をしてくれた学生もおられ、こうしたアウトリーチ活動(出前普及活動など)の重要性を肌で感じる事ができました。

来年こそは地域の方に来て、見て、体験いただき、一人でも多くの方に木のファンになってもらえるようリアルで開催したいと考えております。



図 木になるクイズの一例